

10月に社内でフードドライブに取り組みました。

・フードドライブはまだ食べられるのにもかかわらず捨てられる食品（いわゆるフードロス）を地域や職場が窓口となって回収し、福祉施設や子ども食堂、希望する家庭に無償で提供する活動です（今回は長崎市子どもネットワーク様に贈ります）。社員が帰宅後食材を探したり、ご家族で会話をすることもCSR（企業の社会的責任）の理解を深めることにつながります。昨今は物価高に加えて米不足で、活動が困難となっている子ども食堂や日々の暮らしに支障が生じている家庭も多く見受けられます。多くの社員の協力でお米や缶詰、カレー、うどんなどの食材を提供することができました。

